

地域密着型サービス  
定期巡回・随時対応型  
訪問介護看護

## 介護

状態に合わせて  
訪問介護員が1日複数回  
定期的に訪問します

## 看護

主治医の指示に基づき  
訪問看護師が  
必要に応じて訪問します

## 相談

資格をもつオペレーターが  
24時間365日  
いつでも相談をお受けします

## 駆けつけ

オペレーターが  
緊急を要すると判断した場合  
訪問介護員が緊急訪問します

料金は基本1ヶ月定額（包括報酬）



よこはま地域ネット24  
横浜市健康福祉局介護事業指導課





# 住みなれた自宅での生活を支える4つのサービス

24時間365日訪問介護と訪問看護が一体となって支援します。

## ① 定期巡回サービス

訪問介護員が定期的に利用者宅を巡回し、介護サービスを提供します。

## ② 訪問看護サービス

訪問看護師が医師の指示に基づき利用者宅を訪問して看護サービスを提供します。

## ③ 随時対応サービス

利用者・家族からの通報を受け、24時間オペレーター（専門職）が対応するサービスです。

## ④ 随時訪問サービス

オペレーターからの要請を受け、随時利用者宅を訪問し介護・看護サービスを提供します。

### このようなケースでご利用ください

- 高齢者世帯でお互いの介護が心配
- 服薬の確認が必要
- 毎日数回のオムツ交換ができない
- 起床、食事、排泄、就寝などに援助が必要
- 生活に不安のある方
- 安否確認、見守りなど・・・

### 私達にお任せください

- 24時間365日いつでも対応
- 短時間で1日複数回の訪問介護サービス
- 緊急時は30分以内にご自宅へ訪問
- 看護師が定期的にモニタリング・アセスメント



	一体型事業者		連携型事業者	
	介護・看護利用者	介護利用者	介護利用者	看護利用者
要介護1	10,107円	7,271円	7,271円	3,182円
	9,323単位	6,707単位	6,707単位	2,935単位
要介護2	15,175円	12,122円	12,122円	3,182円
	13,999単位	11,182単位	11,182単位	2,935単位
要介護3	22,589円	19,404円	19,404円	3,182円
	20,838単位	17,900単位	17,900単位	2,935単位
要介護4	27,593円	24,255円	24,255円	3,182円
	25,454単位	22,375単位	22,375単位	2,935単位
要介護5	33,196円	29,106円	29,106円	4,049円
	30,623単位	26,850単位	26,850単位	3,735単位

※加算、医療保険利用など別途ご負担が発生する場合があります。

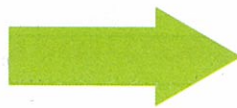


# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の特徴

## 週間サービス計画書

		月	火
午前	10:00		
	10:30	30分	
	11:00		
	11:30		
	12:00		

同じ30分でも  
短時間・複数回に  
分けて提供が可能！



		月	火
午前	10:00	15分	
	10:30		
	11:00	5分	
	11:30		
	12:00	10分	

### 短時間・1日複数回の定期訪問の効果

短時間・1日複数回の定期訪問を行うことで、利用者様の生活を帯で把握でき、適切な時間にサービス提供することが可能です。また、「起床」「服薬」「排泄」「食事」「就寝」など生活のリズムが作りやすくなります。訪問介護員と顔を合わせる機会も増える為、介護拒否がある方とも信頼関係を築きやすいです。

### 随時訪問や柔軟性のあるプラン変更の効果

- 呼べば繋がる安心感は、在宅生活を営む上での精神的なサポートとなります。
- 体調の変化が見られた際には、流動的且つ一時的にプランの見直しを図りその時々状況に応じた対応が可能です。

例1) 18時の定期訪問時にバイタルチェックし発熱を確認、クーリングと水分補給対応。

→20時に訪問を追加、検温したところ平熱に下がっており、水分補給し退室。

→翌日7時に電話連絡し状態を確認(予定では10時から定期訪問)、微熱ありとの事。

→予定を繰り上げて8時に訪問。

例2) 数日前からお腹の調子が悪く、軟便が続いている・・・。

→1日3回の排泄介助が基本であったが、一時的に夜間の訪問回数を増やして排泄介助の他、清潔保持や水分補給等の状況に応じたサービスを追加。



# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス

## ～事例〔サービス導入の経緯と効果〕～

### 事例① 認知症を支える介護

**87歳 女性 要介護度1 独居 障害生活自立度：A1 認知症生活自立度：Ⅱa**

訪問介護事業所の訪問介護員がサービス提供を行っていましたが、認知症の進行と共に馴染みのヘルパーの事も「誰？何しに来たの？」と拒否が見られるようになりました。近隣に住むご家族が毎日のように朝・夕の服薬やデイサービス送り迎えに通っていたが負担が大きくなり介護疲れが見えてきた為、サービス導入となりました。

### サービスの利用状況とその効果

ご本人はとてども几帳面な方で警戒心も強い事から、まずは信頼関係の形成と1日3回（朝・昼・夕）のペースに慣れて頂く事から始めました。多数の職員が出入りする為、初めのうちは不穏になることも度々あり家の中に入れぬ日もありました。1か月位すると、笑顔も見られ「ご苦労様」とお声を掛けて下さるようになり、服薬・水分補給・室温調整・食事のセッティング等も行えるようになりました。長時間他人が居る事に抵抗が有る様なので、1回の活動が短時間で出来る上、ご本人の日々変化する周辺症状に応じた臨機応変な日替わり対応を行えることで、ご本人の症状安定とご家族の介護負担軽減に当該サービスは非常に効果があります。ただし、日によって不穏になられる事もあり、まだ踏み込めない部分もありますが、信頼関係を更に深め、食事や保清面でもより丁寧な活動を心掛けて行きます。

### 事例② 退院からの在宅復帰に向けて

**80歳 女性 要介護度4 夫と2人暮らし 障害生活自立度：B2 認知症生活自立度：I**

入院中は殆ど1日中、横になっていた為、ADLが低下していました。数日後、退院となったが生活動作にかなり不安があるので支援を頼みたいとご家族より病院の医療相談室を通じて依頼が入りました。

ケアマネジャーと共に計画作成責任者・看護師が同行、退院カンファレンスに参加。1日数回の訪問が必要との判断。長期間の入院だった為、初めは医療ニーズも必要なので、本サービス導入が適切との結論に至りました。在宅復帰に向けてご家族と介護・看護によるご本人を中心とした支援連携チームの体制を整えてから本サービスを導入しました。

### サービスの利用状況とその効果

病院では1日数回のオムツ交換を行っていましたが、在宅では清潔面等、考えた上で1日4回の排泄・水分補給（10:30の訪問時、口腔ケア・洗面・清拭・更衣等）と週1回の看護師によるバイタルチェック・排便コントロールを行い、必要に応じてコールを押していただく計画となりました。利用当初はご主人からの「便が出た」という内容でのコールが殆どでありましたが、半年過ぎた頃からはご主人の体調不良によりご本人自らがコールを押すようになりました。コールの中には「主人が昼の時間になっても2階から降りて来ないので心配」や「トイレに入ったきり出てこないので見に来て欲しい」といった内容も含まれるようになりました。ご本人の精神安定と不安軽減の為にもその都度、対応するも特段のお変わりなく、ご本人の安心感に繋がりました。キーパーソンであるご家族からは「今までだと自分が仕事を早退して実家に行かなければなりませんでした。改めてこの制度を利用したお陰で仕事が続けられるし、両親の希望である在宅生活も継続できて、更に体調の変化にも迅速に気づいて、大した事はないと思った時も看護師に受診を勧められて、通院したところ肺炎になりかけており、検査の結果、腎機能に異常がみられ治療が必要な状態でした。改めて介護と看護の連携に助けられました。」と感謝の言葉をいただきました。現在も良好な連携チームで支援を継続中です。



# ケアマネジャーさんから寄せられた疑問・相談

～皆さんの身近にもありませんか？～

**Q** 依存心の強いご利用者さんから頻回な電話連絡で対応に困惑しています。サービスを利用すれば、軽減されるのでしょうか？

**A** 相談通報の窓口は24時間オペレーターが担います。当該サービスの利用により、今まで頻回にあった在宅介護支援事業所への連絡も減少しています。いつでも繋がるという安心感から、日がたつにつれてコールが減り、落ち着いて生活を送れるようになったという実績が多くみられます。

**Q** 1日複数回の訪問で、どのくらい生活状況が把握できるのでしょうか？

**A** 1日複数回の利用により見えてくる生活状況も多々あります。例えば「眠剤を朝服用していた」「食事制限があるのに間食していた」「1日1食しか食事していなかった」等の見えていなかった原因が見つかり、課題解決に結びつき、生活改善に繋がることもあります。

**Q** 退院期日直前に要介護5の方の新規相談を受けました。家族・病院・サービス事業所協働してプラン立案したいが各担当を集める時間がない。医療ニーズの高い方や重度者の方でも利用は可能ですか？

**A** 当該サービス利用により、在宅生活を継続できる場合があります。計画作成責任者が情報を丁寧に集約させていただき、いわゆる、サフプランナー的な存在としてサポートします。重度者であっても住み慣れた家で生活を続けられるよう生活面・医療面ともに包括的に支援してまいります。

**Q** 年末年始などの大型連休中でも対応していただけるのでしょうか？

**A** 24時間365日対応のため、事業所のお休み期間もその都度、サービス調整は必要ありません。全ておまかせください。勿論、ご利用者様の状況・状態に応じて適宜報告・相談し密な連携を図ります。

**Q** 給付管理の仕方が複雑なように感じてしまいます。サービス導入のハードルになっているのでは？

**A** 初期加算や減算があるため、分かりづらいというご意見を多々頂戴しております。各事業所の計画作成責任者がその都度、丁寧に説明いたしますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

**Q** 介護サービスのみの利用では、看護師には関わってもらえないのでしょうか？

**A** 訪問看護サービスの利用がなくても、看護師と計画作成責任者が共同でアセスメントと定期的なモニタリングを実施し、介護計画に活かします。



# 横浜市定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所一覧

H27.3.1 現在

サービスエリア	事業所名	連絡先
鶴見区	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護つるみ	045-510-4390
	銀河の詩ケア24	045-521-7110
神奈川区	若竹大寿会 訪問介護 東白楽	045-488-5300
	櫛の大樹ケア24	045-620-4447
西区	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護にし	045-287-1718
	銀鈴の詩ケア24	045-594-9531
中区	ジャパンケア横浜関内 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	045-227-9210
	銀杏の大樹ケア24	045-306-9161
南区	フルライフ横浜	045-250-1855
	桜樹の森ケア24	045-720-6663
保土ヶ谷区	豊穰の大地ケア24	045-442-6610
	フルライフ保土ヶ谷	045-340-2338
磯子区	磯風の謡ケア24	045-353-8881
	フルライフ磯子	045-750-1105
金沢区	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護かなざわ	045-780-5135
	陽光の大地ケア24	045-349-4410
港北区	定期巡回 ゆい 港北	045-560-3671
	櫛の大樹ケア24	045-642-8309
戸塚区	ジャパンケア横浜戸塚 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	045-865-1637
	希望の大地ケア24	045-443-5021
港南区	特別養護老人ホーム芙蓉苑	045-822-5911
	瑞穂の大地ケア24	045-349-4040
旭区	銀の舞ケア24	045-364-9955
	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護あさひ	045-360-3290
緑区	ジャパンケア横浜長津田 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	045-988-4855
	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護みどり	045-929-5708
瀬谷区	ジャパンケア横浜瀬谷 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	045-360-5210
	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護せや	045-369-7116
栄区	フルライフ本郷台	045-890-4322
	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護さかえ	045-890-5106
泉区	花の生活館ケア24	045-810-5115
	横浜市福祉サービス協会 訪問介護看護いずみ	045-286-0016
青葉区	カリヨン市ヶ尾在宅サービスステーション	045-507-7712
	わかたけ 24ケアステーション青葉	045-962-3111
都筑区	デリバリーケア	045-949-0091
	都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	045-910-6325

**横浜市健康福祉局  
介護事業指導課**

TEL:045-671-3466 FAX:045-681-7789

**よこはま地域ネット24**

事務局：社会福祉法人秀峰会内  
TEL:045-534-6750 FAX:045-290-0811  
HP:<http://yokohama-chiikinet24.com/>